

白系石材の施工について

- 1.モルタル等のアクの吸水を防止する為、石材の表面にアリソンやクレステンを均一に塗布し、撥水処理を行い石材の変色防止を行って下さい。
- 2.クォーツストーンホワイト等の吸水率の高い石材をモルタルで施工する場合、壁・床共に必ずホワイトセメントをご使用下さい。

一 白系石材の施工上の注意事項



黄変したクォーツストーン ホワイト

ホワイト系・ピンク系石材及び吸水率の高い自然石をモルタルで施工する場合には、黄変などの変色や下地モルタルの色が透けて見えることがあります。

原因

普通ポルトランドセメントに含まれる酸化第二鉄・酸化マグネシウム等の成分が砂や水に含まれる塩分・鉄分・硫黄分などの有機不純物と反応し、毛細管現象で石材の表面に変色して出てきたと思われます。

対策

施工モルタルには必ず、○のものを使用して下さい。

セメント・・・○白色ポルトランドセメント(ホワイトセメント)

×普通ポルトランドセメント(酸化第二鉄・酸化マグネシウムが多い。)

砂・・・・・・・○白色珪砂

×川砂・山砂など(鉄分など有機不純物を含有している可能性がある。)

水・・・・・・・○水道水

×溜め水など(有機不純物を含有している可能性がある。)

尚、目地材には、上記の材料で作った白色モルタルか専用目地材を使用して下さい。また目地込み作業は、石貼り用の施工モルタルが乾燥した後に行ってください。

①空モルタル製法

空モルタルには必ずホワイトセメントをご使用下さい。通常のポルトランドセメント(灰色)の使用は施工後に石材の黄変の原因となることがあります。砂とセメントの混合比率は右のとおりです。

	ホワイトセメント	白色珪砂
床(内部・外部)	1	4
壁(内部・外部)	1	3

②セメントペースト(のろ)製法

ホワイトセメントと通常の水道水をご使用下さい。